

The Symphony Hall

苦境を乗り越え、
世界に癒しを届ける

スペシャル・ゲスト
[テノール] 錦織 健

[指揮] ミコラ・ジャジューラ

ウクライナ国立歌劇場管弦楽団

新しい年の幕開けを華麗に彩る2日間

SILVESTER CONCERT

シルベスターコンサート2024

2024.12.31(火) 16:00開演 (15:00開場)

NEWYEAR CONCERT

ニューイヤーコンサート2025

2025.1.1(水・祝) 15:00開演 (14:00開場)



[ソプラノ]
リア・グレヴツォヴァ



[メゾソプラノ]
アンジェリーナ・シヴァチカ

主催：ザ・シンフォニーホール 協力：旭酒造株式会社

助成： 文化庁 芸術・文化振興の
子文化財助成及奨励費

2024
12.31

SILVESTER CONCERT

シルベスターコンサート2024

年末の聴き納めと、年始の聴き初めは ザ・シンフォニーホールで!

ザ・シンフォニーホールの年末の風物詩シルベスター&ニューイヤーコンサートによろこそ! 今回の公演を彩るのは、困難な状況にありながらも、芸術の炎を絶やすことなく放ち続けるウクライナの名門、1834年創立の歴史と伝統を誇るウクライナ国立歌劇場管弦楽団が登場します。過去にはチャイコフスキーが客演したこともあるこのオケを指揮するのは、昨年のシルベスター&ニューイヤーコンサートに続く登場となるミコラ・ジャジュラ。その熟練のタクトは、オケの持ち味である重厚かつきらびやかなサウンドを最大限に引き出しながら、ウクライナを代表する2人の女性歌手、リリア・グレヴツォヴァ(ソプラノ)&アンジェリーナ・シヴァチカ(メゾ・ソプラノ)や、スペシャル・ゲストの錦織 健(テノール)の華麗極まる美声とも相まって、至福のひとつときをお届けすることでしょう!!

文: 渡辺謙太郎(音楽ジャーナリスト)

- ピゼー: 組曲「アルルの女」より《ファランドール》
- ピゼー: 歌劇「カルメン」第1幕への前奏曲、《ハバネラ(恋は野の鳥)》
- ブッチーニ: 歌劇「トスカ」より《妙なる調和》*
- ブッチーニ: 歌劇「ラ・ボエーム」より《私の名はミミ》
- オッフエンバック: 歌劇「ホフマン物語」より《ホフマンの舟唄》
- マスカーニ: 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲
- ブッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」より《誰も寝てはならぬ》*
- モーツァルト: 歌劇「魔笛」序曲、《なんと美しい絵姿》*
- ヴェルディ: 歌劇「ドン・カルロ」より《むごい運命》
- ブッチーニ: 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より《私のお父さん》
- スコリク: メロデー
- J.シュトラウス2世: 喜歌劇「こうもり」序曲
- サルトリ: タイム・トゥ・セイ・グッバイ(君と旅立とう)*
- シベリウス: 交響詩「フィンランディア」



2025
1.1

NEWYEAR CONCERT

ニューイヤーコンサート2025

鏡開きや祝い酒もご用意して、
皆様のご来場をお待ちしております。

- J.シュトラウス2世: 喜歌劇「こうもり」序曲
- ブッチーニ: 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より《私のお父さん》
- ピゼー: 歌劇「カルメン」より《ハバネラ(恋は野の鳥)》
- レハール: 喜歌劇「微笑みの国」より《君は我が心の全て》*
- J.シュトラウス2世: ワルツ《ウィーン気質》
- マスカーニ: 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲
- ブッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」より《誰も寝てはならぬ》*
- J.シュトラウス2世: ワルツ《美しく青きドナウ》
- モーツァルト: 歌劇「魔笛」より《なんと美しい絵姿》*
- オッフエンバック: 歌劇「ホフマン物語」より《ホフマンの舟唄》
- スコリク: メロデー
- J.シュトラウス2世: ポルカ《雷鳴と稲妻》
- ブッチーニ: 歌劇「ラ・ボエーム」より《私が街を歩くと(ムゼッタのワルツ)》
- サルトリ: タイム・トゥ・セイ・グッバイ(君と旅立とう)*
- シベリウス: 交響詩「フィンランディア」

★……錦織 健 出演

SPECIAL EVENT



【華やかに彩られるロビー】

金屏風に門松、福袋・大福餅、新春を感じさせる装飾で、いつもにも増してあでやかな装飾の中、皆様をお迎えします!



【新春の贈り物!】

日本のお正月に欠かせない贈り物をステージ! 鏡は円満、餅は文政がりを意味します。皆様のご来場を祈る素晴らしい1年をお祈りします。



【祝い酒で乾杯!】

両公演共に新春の祝い酒をご用意! 新しい年を皆様とともに迎えられる幸福に乾杯しましょう!



【祝い酒で「類祭」登場!】

今回ご用意する祝い酒の「類祭」は山口県の名産酒で、酒米の王様と言われる「山田錦」のみを使用、フルーティな味わいが特徴で、その飲みやすさから人気を集め、さまざまな分野とのコラボレーションも話題を呼んだ銘柄です。年末年始を仕事や音楽と共に迎えた後、美味しいお酒で乾杯しましょう!

PROFILE



[指揮] ミコラ・ジャジュラ

Mykola Djadziura, Conductor

チャイコフスキー記念キーウ国立高等音楽院で学び、R.コフマンに師事。1986年から88年までロシアのオムスク交響楽団の首席指揮者を務めた。1988年に初めてウクライナ国立歌劇場で指揮、2011年に同歌劇場の音楽監督、2013年には首席指揮者となった。同歌劇場のほか1996年よりウクライナ国立フィルハーモニーの音楽監督も務める。ウクライナのクラシック界を代表する指揮者となっている。ウクライナ人民芸術家。

[ソプラノ] リリア・グレヴツォヴァ

Lillia Grevtsova, Soprano

2001年アルチェフスキー国際オペラ歌手コンクール、2003年クルシェルニツカ国際歌劇場コンクール入賞、チャイコフスキー記念ウクライナ国立キーウ高等音楽院を卒業。レパートリーは、ヴェルディの「蝶姫」ヴィオレッタ、「リゴレット」ジルダ、プッチーニの「ラ・ボエーム」ミミ、ムゼッタ、「トゥーランドット」リュウなど。ウクライナ人民芸術家。



[メゾ・ソプラノ] アンジェリーナ・シヴァチカ

Anzhelina Shvachka, Mezzo Soprano

1997年チャイコフスキー記念ウクライナ国立キーウ高等音楽院を卒業。2001年ウクライナのアルチェフスキー国際オペラ歌手コンクール第3位入賞など。国際コンクールでの入賞多数。レパートリーは、ビゼーの「カルメン」タイトルロール、ヴェルディの「アイーダ」アムネリス、「ドン・カルロ」エポリ公女など。ウクライナ人民芸術家。



ウクライナ国立歌劇場管弦楽団

National Opera Theatre of Ukraine Orchestra

1834年に誕生した歴史と伝統を誇るオーケストラ。ウクライナの首都キーウにある、タラス・シェフチェンコ記念ウクライナ国立歌劇場のオーケストラとして、オペラ、バレエ、交響曲など、数多くの公演を行っている。チャイコフスキーをはじめ、リムスキー・コルサコフ、ラフマニノフ、ショスタコーヴィチ等もこのオーケストラを指揮、キーロフ(マリンスキー)劇場やポリショイ劇場とともに旧ソ連における三大劇場と称された。東欧の名門歌劇場のオーケストラとして、世界各国から高い評価を受けている。



スペシャル・ゲスト [テノール] 錦織 健

Ken Nishikine, Tenor

国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第5期修了。文化庁在外研修員としてミラノに、また五島記念文化財団の留学生としてウィーンに留学。第17回ジロー・オペラ賞新人賞、第4回グローバル東欧子賞、第1回五島記念文化賞新人賞、第6回モービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。1986年「メリー・ウィドウ」カミーユ役でデビュー以後、数多くのオペラ公演に出演。また第九や宗教曲等のソリストとしても高く評価を受けている。2002年からはオペラ・プロデュースも始め、2015年には第6弾モーツァルト作曲「後宮からの逃走」も手がけた。NHK紅白歌合戦への出演や、2012年より6年間NHK-FM「DJクラシック」のパーソナリティーを務めるなど、幅広く活動している。

ザ・シンフォニーホール

各公演 S席 12,000円 A席 9,000円 B席 6,000円 (税込)

[ご予約・お問い合わせ] ■ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonymall.jp>

プレイガイド

■e+ (イー・プラス) <https://eplus.jp/symphonymall> (パソコン・携帯)

■ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonymall> ■チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonymall/>

Pコード(チケットぴあ) Lコード(ローソンチケット)一頁

ジルベスターコンサート Lコード: 52251 Pコード: 271-539

ニューイヤーコンサート Lコード: 52565 Pコード: 271-578

※米統学院の方のご入場はご遠慮いただいております。 ※やむを得ない事情により、出演者、自己、曲種が変更になる場合がございます。 ※公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは致しません。予めご了承下さい。